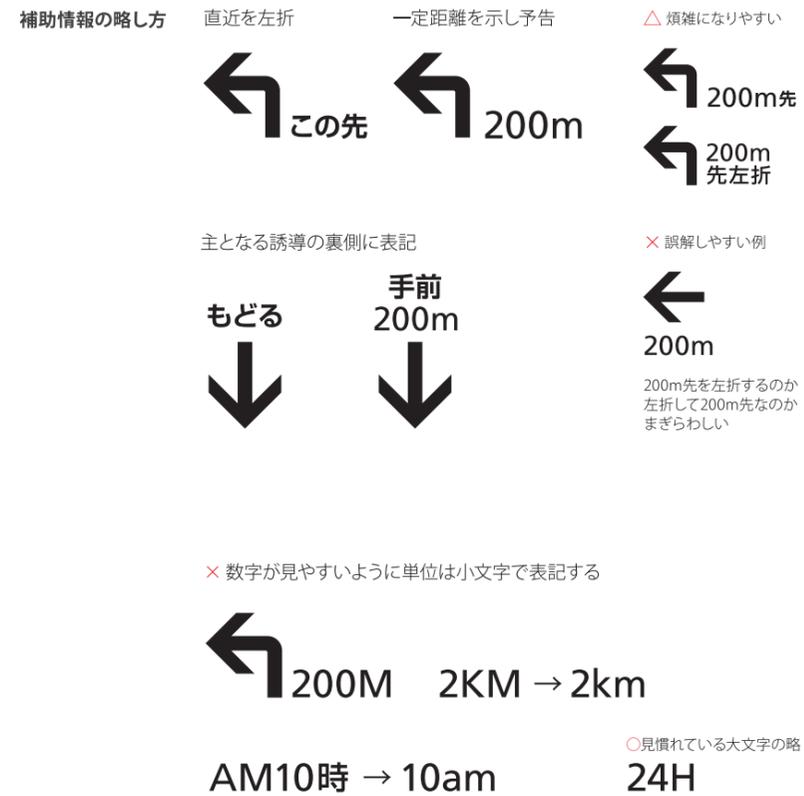


簡略記号

矢印は、屋外広告で最も使われる記号のひとつで、シンプルで伝わりやすいが、的確な場所で、的確に示さないと誤解をまねきやすい。交差点の間近で方向や位置を指し示すものと、遠方から方向の予告を示すものに分かれる。予告には誘導対象の情報を組み合わせる。駐車場やトイレなどのピクトグラムも多く使用される。施設のイメージに合ったものをデザインすることもあるが、一般的には標準的なものを使用するほうが認識しやすく、特に、不特定多数の人が出入りする公共・公益的施設では標準案内用図記号を用いることが望ましい。



標準案内用図記号

公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団では、不特定多数の人が出入りする交通施設、観光施設、スポーツ施設、商業施設等に使用される標準案内用図記号（ピクトグラム）の使用を推奨している。125項目の（内110項目がJIS化）標準案内用図記号は、財団ホームページからダウンロードして使用できる。



見慣れないものは、運転中は瞬時に理解しにくい。



ピクトグラムは文字が読めない外国人でも理解しやすい。



矢印が並ぶ場合は、わかりやすく、美しくレイアウトする。